

世界レベルの実験参加



報告会で成果を語る岡本英通さん(中央)と沖賀春菜さん(右)＝多治見市大針町、パローホールディングス本部

パロー・Vドラッグ
海外研修奨学金 岐阜大院生が報告

岐阜大大学院の院生
の海外研修を支援する
「パロー・Vドラッグ
海外研修奨学金」を受
けて派遣された大学院
生2人が1日、多治見
市大針町のパローホー
ルディングス本部を訪れ、田代正美
会長兼社長に成果を報
告した。

奨学金事業は201
4年度に創設。今回は
同大学院の教育学研究

科2年の岡本英通さん
(24)と自然科学技術研
究科1年の沖賀春菜さ
ん(22)が昨年8月から
派遣された。

岡本さんは独カール
スルーエ教育大で、現
実世界の問題に数学を
用いて解決を目指す
「数学的モデリング」
などを3カ月研究。沖
賀さんはタイのモンク
ット王トンブリー工科
大学で2カ月間、青果
物貯蔵の際の低温障害
発生メカニズムの研究
に当たった。

2人は世界レベルの
実験や分析に携わった
ことを熱く語り、田代
会長兼社長は「真正面
から問題を捉え、有意
義に奨学金を活用して
もらった」と評価した。

(松尾法尋)